学校図書館活用推進事業

令和７年度　学校図書館活用実践報告

新潟市立五十嵐小学校

１　図書館教育の目標

読書の楽しさを味わわせるとともに，読む力及び図書を活用する力の向上を図る。

２　実態と課題

・週に１時間，各クラスが学校図書館を利用できるようにしている。
・毎週，学校図書館を利用しているクラスが多い。
・休み時間に，自発的に図書館を利用する児童が多い。
・一方で，授業時以外は図書館に行かない児童も見られ，利用頻度に格差がある。
・調べ学習において，タブレットを使うことが多く，百科事典や年鑑など図書資料が手に取られることが少ない。

３　取組

（１）①読書センターとして

【図書館整備・管理】

・分類別の本の配架，学習や季節に合わせた本の展示，古い本の廃棄，新しく入った本の紹介，季節に合った掲示などを行なった。

【賞状・プラス１冊券】

・１００冊，２００冊，３００冊，４００冊…を達成するごとに，賞状とプラス１冊券（１００冊は１枚，２００冊は２枚と増えていく）をもらえるようにした。

【読み聞かせ】

・各クラスの図書館の時間に，司書の読み聞かせを行なった。担任の希望によって，学習内容に合った本を読んだり，ブックトークを行なったりもした。

【図書委員会の活動】

・図書委員会主催のイベントを実施した。低，中，高学年用の日本十進法（NDC）を使ったスタンプラリー（スタンプがたまったら，手作りのしおりをプレゼント），図書委員の仕事体験，読書郵便，クイズなどを行なった。
（※裏面上部に関連の写真）

【読書旬間】

・全校児童と，教職員におすすめの本をカードに書いてもらい，期間中掲示した。

・お話に出てくるメニューを給食に出してもらった。お昼の放送で紹介したり，ロイロを使って，各教室で動画を流してもらったりした。また，期間中メニューに関する本を展示した。

②学習センターとして

担任からの依頼だけでなく，司書から声をかけたりしながら，各学年の学習内容に合わせて図書資料を用意した。

１年	『おおきなかぶ』など単元教材に関連した本（国語）　工作（生活科）
２年	『スイミー』など単元教材に関連した本（国語）
３年	故事成語（国語）　昔のくらし（社会科）
４年	ことわざ，故事成語（国語）　魚や海の生き物，海のごみ（総合的な学習の時間）
５年	和の文化，伝統工芸，伝記（国語）　百科事典，年鑑（総合学習）
６年	和の文化，伝統工芸（国語）

③情報センターとして

【学習活動】

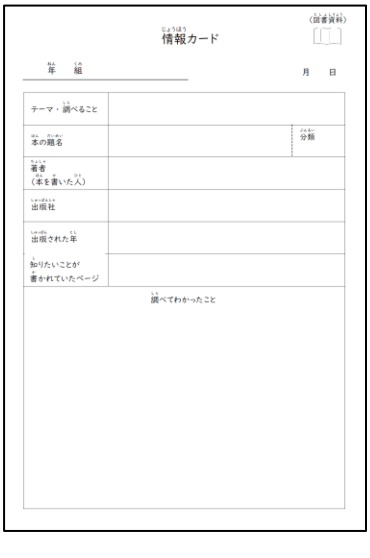
・昨年度，司書と百科事典の使い方を指導した子どもたちに，５年生になりアンケートをとった。そうすると，調べる時はタブレットやネットを使うが一番多く，百科事典を手にする児童はほとんどいなかった。この結果を受けて，今年度も司書と連携をし，情報活用能力の育成を目指した実践に取り組んだ。

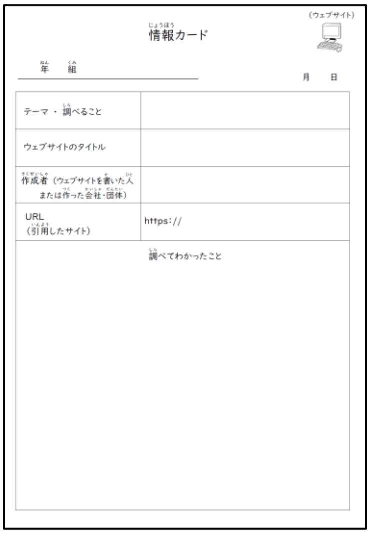
<table>
<tr><td></td><td colspan="2">活動の内容</td><td>新潟市情報能力体系表より</td></tr>
<tr><td>活動①</td><td colspan="2">「図書館すごろくをしよう」（４月の学習参観）
　すごろくをしながら，マスの指示を読んで，本を探したり，お気に入りの本を紹介したりする。※資料１</td><td>日本十進法（NDC）の仕組みを知る。</td></tr>
<tr><td>活動②
（公開授業）</td><td colspan="2">「図書館を使おう～君は探したい本にたどりつけるか～」
　百科事典から見つけたNDC を活用し，関連する本を探す。その活動を通して，気づいたことを話し合う。</td><td>百科事典の使い方と，日本十進法（NDC）の仕組みを知る。</td></tr>
<tr><td rowspan="2"></td><td>司書に依頼したこと</td><td colspan="2">担任がしたこと</td></tr>
<tr><td>・ポプラディアを３セット用意する。
・学校図書館の蔵書に適するキーワードの候補を出してもらう。※資料３
・本時まで，キーワードに関する本を貸し出さず，取っておいてもらう。</td><td colspan="2">・それぞれの巻に合ったキーワードを付箋紙に書き，ポプラディアに貼っておく。
・活動のやり方の説明を作成する。※資料２
・ロイロノートに，記録するテキストを作成し，全員に送る。※資料４</td></tr>
<tr><td>活動③</td><td colspan="2">「年鑑を使おう」（９月の学習参観）
　年鑑の使い方を知り，年鑑に書かれていることをもとにクイズを作り，問題を出したり答えたりする。※資料５</td><td>年鑑の使い方を知る。</td></tr>
</table>

・（活動②について）ペアで学習を行なった。話し合いながら，百科事典を引いたり，本を探したりする姿が見られた。「協力すると楽しく調べられる」と振り返りに書いている児童もいた。全体の話合いでは，百科事典やNDC のことだけでなく，ネット資料と図書資料を比較する発言や，複数の類から同じテーマの本が探せたという発言が出てきた。振り返りでは，「思っていたよりも百科事典が使いやすかった。」「ネットだけではなく，本も一緒に使いながら正確な情報を集めたい。」「一つの類だけでなく，NDC を使いながら複数の類で調べてみる。」といった内容が見られた。※資料４

【調べ学習カード】

・司書と連携をし，調べ学習カードを作成した。図書資料だけでなく，ネット資料についても情報がまとめられるようにした。





※資料１

8類『のはらうた』の紙を上から1枚取って，班の人に読んでみよう	英語の本を持ってこよう	動物の本を持ってこよう	5類の本を持ってこよう	7類の本を持ってこよう	おすすめの本を綱嶋先生にしょうかいしよう（借りている本の中でもOK）
伝記の本を持ってこよう					シャーロックホームズの本を持ってこよう
3類の本を持ってこよう	HAPPY ゴール！	乗り物の本を持ってこよう	1類の本を持ってこよう	スポーツの本を持ってこよう	新美南吉の本を持ってこよう
					4類の本を持ってこよう
9類の本を持ってこよう					
おすすめの本をお家の人か平岡先生にしょうかいしよう（借りている本の中でもOK）	歴史のマンガを持ってこよう	妖怪（ようかい）の本を持ってこよう	8類の本を持ってこよう	食べ物の本を持ってこよう	2類の本を持ってこよう
					ポプラディアを持ってこよう
					折り紙の本を持ってこよう
スタート！	0類の本を持ってこよう	『にいがたマンガ大賞』の本を持ってこよう	6類の本を持ってこよう	ことわざの本を持ってこよう	植物の本を持ってこよう
					おすすめの本を班の人にしょうかいしよう（借りている本の中でもOK）

※資料２

図書館を使おう
～君は探したい本にたどりつけるか～

（１）百科事典の奥付を見よう。テーマが分かるよ。

（２）テーマを百科事典で引いてみよう。

テーマを読んだ後，ワークシート①にテーマと NDC 記号を入力しよう。

（３）NDC 記号をヒントにテーマに合った本を探そう。

（４）見つけた本の表紙と，心に残ったページの写真をとろう。

ワークシート②に写真を入れて，NDC 記号を入力しよう。

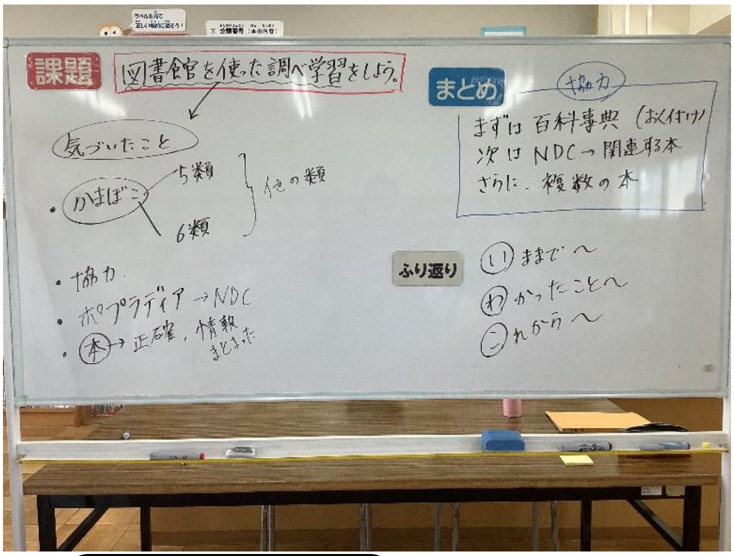
（５）他の分類の本も探してみよう。２冊以上記録できたらすごい！

（６）読んでみたい本の表紙に赤丸をつけよう。

（７）終わったら他の巻にチャレンジしよう。

1巻　~~「明石海峡大橋」について~~　「アサガオ」　479、627
2巻　~~世界のいろいろな「衣装」について~~　「インターネット」　007、547
3巻　「大阪城」について　「大阪城」　216、291、521
4巻　~~「環境問題@」についてｘｚｚあえｗｗ~~　「かまぼこ」　596、667
5巻　「郷土料理」について　「郷土料理」　383、596△
6巻　~~日本の「固有種」について~~　「コメ」　479、596、616
7巻　~~「自転車」や「自転車競技」について~~　「サツマイモ」　479、616、619、(620)
8巻　~~いろいろな家つまり「住居」について~~　「ジャガイモ」　479、596、616
9巻　~~「石油」について~~　「すし」　383、596
10巻　~~「台風」について~~　「ダイズ」　479、596、616 (620)
11巻　~~「土」について調べたい~~　「とうふ」　383、596、619
12巻　~~「忍者」について~~　「ねこ」　489、645
13巻　~~「ピクトグラム」について~~　「ヒマワリ」　479、627
14巻　~~「防災」について~~　「ベートーベン」　234、762
15巻　~~「メガネ」について調べたい~~　「むぎ」　479、616
16巻　~~「琉球」について、歴史と文化を知りたい~~　「和食」　383、596△

※資料３



※資料４
（ロイロノート）

「図書館を使おう　～君は本にたどりつけるか～」
ワークシート①

※テーマ

※百科事典に載っていたNDCの記号

「図書館を使おう　～君は本にたどりつけるか～」ワークシート②

表紙

表紙

表紙

心に残ったページ

心に残ったページ

心に残ったページ

NDC　590　他のNDCで　NDC　660　他のNDCで　NDC

「図書館を使った調べ学習」をしてみて気づいたことは，同じテーマの本でも、一つだけの類では、ないことがわかった！！

「図書館を使おう　～君は本にたどりつけるか～」
ワークシート③

振り返り

今までは、同じテーマの本だったら一つの類にしかないと思って一つの類しか探してなかった。
わかったことは、同じテーマの本でも一つの類だけではないということと、協力することが大切だということです。
これからは、本を探す時は、ポプラディアを使ってみたいと思いました。探したい時は、一つの類だけではなく、いろいろな類を探したいと思いました。

※資料５

年鑑を使ってみよう

年　　組　　番　名前（　　　　　　　　　　　）

①次の野菜のうち，一つを選び（〇でかこむ），とれ高の多い都道府県を順に書きましょう。また，そのとれ高を調べましょう。

だいこん　　キャベツ　　トマト すいか　　ブロッコリー	調査した年 年

順位	都道府県名	とれ高　　単位（ｔ）
１位		
２位		
３位		

どこの調査か？（　　　　　　　　　　）

②好きな資料を見て，ベスト３とそのとれ高を書きましょう。

何のデータ？	調査した年 年

順位	都道府県名	とれ高　　単位（ｔ）
１位		
２位		
３位		

どこの調査か？（　　　　　　　　　　）

（２）中学校区連携

①司書の連携

・五十嵐小学校，真砂小学校，五十嵐中学校の司書がお互いの学校図書館を視察した。

・毎月，作成した学校図書館だよりを各学校へ送信した。

②読書旬間の情報共有

・読書旬間の計画についての文書を送信した。

・ロイロの資料箱に「五十嵐中学校区」のフォルダを作り，その中に読書旬間（「先生のおすすめの本」の掲示，「お話給食」の本の展示，読書郵便）の写真を入れた。

４　取組を振り返って

（１）成果

・５月の「学校図書館活用研修会」で中学校区の司書と図書館主任が集まれたことがきっかけで，司書がお互いの図書館へ行けたことが大きな成果であった。また，その時に撮影した各学校図書館の写真を図書委員の児童に紹介した。興味深く見ながら「これ，やってみたいな。」「この工夫いいね。」といったつぶやきも聞かれた。

・司書と連携しながら，情報活用能力の育成を目指した実践ができたことも成果であった。すごろくやクイズなど，児童が参加しやすい活動を通して，百科事典や NDC や年鑑に触れられる学習に取り組めたこと，またそれを保護者や先生方に見てもらえたことは良かった。

（２）課題

・情報活用能力の育成を目指した実践で，児童が「思っていたよりも百科事典が使いやすかった。」「ネットだけではなく，本も一緒に使いながら正確な情報を集めたい。」「一つの類だけでなく，NDC を使いながら複数の類で調べてみる。」と振り返りに書いていたが，その後生かせるような調べ学習が，総合学習や社会科の学習などで行えていない。

・情報活用能力の育成を目指した実践が，図書館主任のクラスや学年内という一部でしか発信されておらず，全校に情報共有されていない。「新潟市情報活用能力体系表」や市小研学校図書館部が作成した「もっ図！いっ書に！」「学校図書館活用年間計画」について，市小研発表後に職員に紹介しただけで，活用できていないことが課題である。実践や資料をどのように発信したらいいか，全校の活用につながるかを，中学校区などで情報共有しながら，今後も引き続き考えていきたい。